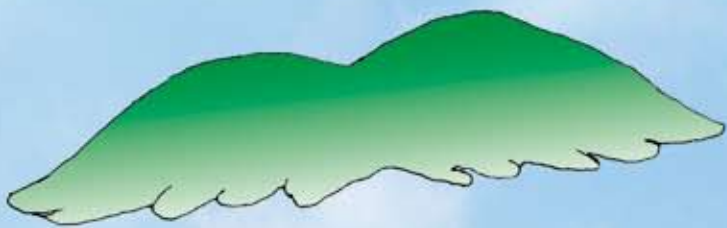


個の力、地域の絆で暮らしをまもる

# 東京地婦連60年のあゆみ



特定非営利活動法人 **東京都地域婦人団体連盟**

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-17-7 全国婦人会館内

TEL 03-3407-2370 / FAX 03-3400-5131

<http://www.chifuren.gr.jp/tokyo/>

# 創立 60 周年を迎えて

会長 川 島 霞 子



この度「東京地婦連」は、創立 60 周年を迎えました。敗戦の痛手と混乱のなか、平和でより人間らしい暮らしと住みよい町をめざして、私達の先輩は立ち上がり、東京の各地にさまざまな地域組織が作られました。そしてそれらの婦人団体が横に手を結んで「東京地婦連」を築きました。昭和 23 年 4 月 27 日のことです。以来 60 年、私達は地域の人々の声を大切にしながら、激動する社会のなかで活動を続けてまいりました。

初代山高しげり会長の創立の理念は、歴代会長に受けつがれ、平成 12 年には NPO 法人も取得、平和・女性の地位向上・教育・福祉・消費者問題と幅広く活動をしてまいりました。

現在、大都市ならではの諸事情、地域の変貌、会員の高齢化・少子化による一人世帯の増加等の課題に直面いたしておりますが、これらの状況は、かえって地域の役割の重要性を浮きぼりにしております。今後はいっそうコミュニケーションを密にし、防災・救急医療、環境問題も視野に、新たな問題提起として、活動をしていく時であると存じます。

平和・環境を活動の中心に据えて、新しい「東京地婦連」として、確実な第一歩をふみだしてまいり所存でございます。

2008 年 4 月 23 日

## 地域の力で人と地球の未来を拓く 東京地婦連

東京地婦連は 1948 年（昭和 23 年）に婦人会組織を基盤に創立され、地域に根ざし、暮らしの中から住みよい地域社会をつくる活動を実践しています。2000 年（平成 12 年）社会的信用の強化と 21 世紀の市民活動をさらに広げていくため、NPO 法人格の認証を取っています。活動分野は消費者活動、平和活動、環境問題、男女共同参画、高齢者福祉、子どもの健全育成など 13 の分野に登録をしています。

# 東京地婦連・年表 — 50年から60年へ

## 平成10(1998)年度

\*創立50周年のつどい。消費生活テレホンサービス事業の終了(1974年から24年間「お台所ダイヤル」で親しまれた)。輸入食品表示調査。サッカーくじ法成立、抗議声明。「グリーンコンシューマー東京ネット」に参加

## 平成11(1999)年度

\*冷凍庫PL裁判支援(全面勝訴8.31)。家電製品のカタログ点検調査(事業者アンケート・調査報告会)。青少年を取り巻く状況と少年法を考える懇談会。消費者契約法早期制定を求める運動に参加

## 平成12(2000)年度

\*会長に川島霞子就任。特定非営利活動法人格取得(11月)。三宅島救援募金活動。「子ども用プラスチック玩具と文房具の素材表示」調査と報告会。「やった!勝った!PL裁判徹底討論~三洋冷凍庫火災事件~」開催。第五福竜丸から平和を発信する連絡会が発足。第五福竜丸展示館広場に八重紅大島桜を植樹(緑の銀行運動最終植樹)

## 平成13(2001)年度

\*「アフガニスタンの子どもたちを救おう」友情のお年玉街頭募金活動(舞浜)。「初めての駅点検」調査と報告会。北方領土元島民と語る会。お花見平和のつどい開始(第五福竜丸展示館前広場)。弁護士費用敗訴者負担に反対する運動開始。狂牛病BSE学習会・要請書・質問状提出

## 平成14(2002)年度

\*築地市場移転先の豊洲土壌汚染問題説明会。東友会原爆犠牲者慰霊祭・追悼のつどいへ千羽鶴献納。「だれにもやさしく使いやすい公共交通機関調査と報告会。イラク問題武力行使反対声明。サッカーくじコンビニ販売反対声明。くらしフェスタ協賛「身土不二」講演会

## 平成15(2003)年度

\*子育ては大変!聞かせてあなたのSOS調査。東京大気汚染公害裁判支援。原爆症認定集団訴訟支援・裁判傍聴。米国でのBSE対策に関する要請書(米農務長官他)。「有料老人ホーム表示」に関する意見書提出(公正取引委員会)

## 平成16(2004)年度

\*「駅のエレベーターとエスカレーターの利用」調査・事業者懇談会。自衛隊イラク派兵反対街頭運動。「平和憲法を守り抜く一票を」街頭リレートーク。新潟中越地震災害支援募金。「敗訴者負担法案」の廃案を求める市民集会に参加。消費者保護基本法改正・公益通報者保護制度・団体訴権への取り組み、意見書提出

## 平成17(2005)年度

\*「困った!見つからない駅のトイレ」目立ってほしい表示調査と懇談会。ピースアクション共催。PL法早期改正要望行動。結核予防複十字シール募金活動に参加。遺伝子組み換え作物栽培指針・飼料の安全性確保など・少年法改正・サッカーくじ意見書提出。情報通信政策への提言活動。子ども向け教材「四季を楽しもうーうたと遊び」桜映画社と企画・製作

## 平成18(2006)年度

\*食品表示問題研究会を実施(築地市場見学)。照射食品反対連絡会に参加。「改正少年法」反対運動。「女性子どもを生む機械」発言の柳沢伯夫厚生労働大臣の解任・辞任を求める抗議書提出。意見書・要望書(利息制限法遵守・通信・有料老人ホーム・独占禁止法など)

## 平成19(2007)年度

\*田中里子常任参与お別れ会。家庭内の家電製品使用期間の調査。改正少年法に反する警察の「ぐ犯調査」に反対する意見書提出。築地市場移転問題学習会

# 21世紀 地域活動に



駅のバリアフリー設備は見つけにくい  
“目立つ表示”を！  
～調査をもとに鉄道事業者と話し合う～



健全な若者のサッカーで射幸心を煽るな！  
～街頭で反対を訴える～



核兵器廃絶と平和祈念の植樹 “八重紅大島桜”  
～桜の下でお花見平和のつどい(第五福竜丸展示館広場)～



たゆまぬ努力で語り継ぐ“四島返還”  
～北方領土の返還を求める運動～



少年法「改正」で少年を非行から救えるか？  
～弁護士との懇談会～

# 新しい息吹きを



学習から活動へ  
～学び合う中央集会の風景～



街頭募金を「日本赤十社」へ  
～アフガニスタンの子らへ“友情のお年玉”～



カタログで選べるか？地球にやさしい家電製品を  
～国内・海外の調査をもとに事業者との意見交換会～



市民を裁判から遠ざけなさい！  
～みんなで一緒に都心に行く～



“燃えた三洋冷凍庫は欠陥品” 製造物責任裁判を支援  
～勝訴の笑顔、原告の北川夫妻～

# 東京地婦連・年表

昭和23(1948)年度	東京都地域婦人団体協議会創立総会(4月)「明るい家庭、住みよい社会の建設」をスローガンに発足。加盟団体29、初代会長は山高しげり
昭和24(1949)年度	第1回東京都地域婦人大会
昭和25(1950)年度	新生活運動関東婦人会議(この会議が契機で関東ブロックが生まれ、全国地域婦人団体連絡協議会結成に繋がる)
昭和26(1951)年度	停電続きに値上げで、電気料金値上げ反対運動。汲み取り料金値上げ反対運動
昭和27(1952)年度	全地婦連創立総会(7月)。第1回夏期指導者講習会(西多摩郡御岳山)
昭和28(1953)年度	機関紙「婦人時報」発刊(平成20年4月で654号) 第1回「主婦の教養講座」田崎廣助画伯の話と一水会展鑑賞
昭和29(1954)年度	ビキニ水爆実験。原水爆禁止署名運動に参加
昭和30(1955)年度	第1回原水爆禁止世界大会に参加。「桜映画社」設立(山高会長が社長)
昭和31(1956)年度	都議の退職慰労金支給反対運動に参加
昭和32(1957)年度	全地婦連第1回関東ブロック会議に参加
昭和33(1958)年度	創立10周年のつどい 各区選挙管理委員に婦人を入れる運動。第1回「婦選会議」(7婦人団体)
昭和34(1959)年度	入浴料金大幅値上げ反対の要望書を都知事に提出
昭和35(1960)年度	6婦人団体による公共料金値上げ反対運動
昭和36(1961)年度	ブロック別研究協議会開始、以後毎年継続
昭和37(1962)年度	国会議員歳費値上げ反対街頭運動(新橋・新宿・池袋)
昭和38(1963)年度	青少年をタバコの害から守る運動
昭和39(1964)年度	水道料金大幅値上げ反対の要望書を都知事に提出
昭和40(1965)年度	すべての深夜興行禁止を総務長官に要望
昭和41(1966)年度	子どもの遊び場点検運動
昭和42(1967)年度	公営ギャンブル廃止運動。沖縄返還国民署名募金運動に参加
昭和43(1968)年度	創立20周年記念「桜を植えるつどい」桜300本植樹(府中市浅間山) 「ちふれ化粧品」の誕生
昭和44(1969)年度	有害添加物チクロ入り食品の不買運動。テレビ広告・番組調査(スポンサーに自粛を要請)
昭和45(1970)年度	第1回北方領土復帰実現婦人青年集会(根室市)。カラーテレビ買い控え運動(終結宣言昭和46.4.16)
昭和46(1971)年度	再販制度廃止・公共料金値上げ反対運動。第1回都民ゴミ会議
昭和47(1972)年度	ムダな包装追放運動。八丈島ストリップ劇場反対運動を支援
昭和48(1973)年度	「緑の銀行」実行委員会(植樹運動)が発足。輸入牛肉指定店モニター事業、生鮮食料品等価格調査とテレホンサービス開始
昭和49(1974)年度	大気汚染の実態調査「二酸化窒素NO2の測定」。歯の110番開設
昭和50(1975)年度	独禁法強化改正消費者集会。残飯残菜について実態調査
昭和51(1976)年度	照射ジャガイモの表示の徹底を都知事に要望。家庭常備薬の調査 ポルノ雑誌自動販売機実態調査。第1回医療問題を考える対話集会



## — 創立から 50 年のあゆみ

- 昭和 52 (1977) 年度 初代山高しげり会長逝く。1977 年原水爆禁止世界大会に代表を送る  
資源リサイクル運動をすすめるための調査
- 昭和 53 (1978) 年度 会長に末永広子就任。創立 30 周年記念大会。国連に核兵器完全禁止を要請する日本代表  
団に参加。東京都消費者週間はじまる(のち、消費者月間となる)
- 昭和 54 (1979) 年度 世界の飢えた子に 1 日分のオヤツ代をおくる運動を提唱。「子どものためのテレビ CM 連絡  
会」結成
- 昭和 55 (1980) 年度 古紙回収再利用を考える集会。中華全国婦女連合会との交流
- 昭和 56 (1981) 年度 バングラデシュの子らに光を! ビタミン A を送る運動に参加  
大型店出店規制反対運動
- 昭和 57 (1982) 年度 会長に小柴美知就任。東京ファミリーサービスクラブ事業開始  
第 1 回北方領土の返還を求める都民大会(会長に小柴就任)
- 昭和 58 (1983) 年度 酸化防止剤 BHA 添加の有無を調べるため煮干し・じゃこの試買テスト実施(使用禁止に関  
する要望書を厚生大臣に提出)
- 昭和 59 (1984) 年度 非核東京都宣言を求める請願署名運動
- 昭和 60 (1985) 年度 福島県都路村と提携、野菜・卵を東京都「消費者まつり」で販売
- 昭和 61 (1986) 年度 チェルノブイリ事故に関連して原子力発電の安全性について要望  
'86 反核・平和のつどい(共催)。円高差益の消費者還元運動(並行輸入、価格構成公表)
- 昭和 62 (1987) 年度 価格問題で大手スーパーとの懇談会。後楽園競輪復活反対要望
- 昭和 63 (1988) 年度 創立 40 周年記念のつどい。銀行倶楽部を全面保存する運動
- 平成 1 (1989) 年度 フロン入りスプレーを買わない運動の提唱。消費税の見直し・廃止を求める運動に参加  
東京大空襲の地を見て平和について考える集い
- 平成 2 (1990) 年度 中東湾岸戦争に反対する運動に参加。再生紙トイレトペーパーを使う運動。リサイクル  
条例の制定を求める運動
- 平成 3 (1991) 年度 '91 東京ごみ集会に参加。青果物にトレーはいらない運動  
サッカーくじ導入反対運動開始
- 平成 4 (1992) 年度 有機・低農薬・無農薬表示の農産物に関する意識調査
- 平成 5 (1993) 年度 製造物責任法の制定を求める運動(欠陥品不満・被害意識調査)
- 平成 6 (1994) 年度 製造物責任法成立。消費税率引き上げに反対する運動を展開  
テレビショッピングに関する意識調査
- 平成 7 (1995) 年度 北方四島ビザなし渡航事業に参加開始。冷凍庫火災裁判支援のための傍聴開始。薬害エ  
イズ訴訟の早期全面解決を求める運動に参加
- 平成 8 (1996) 年度 有機農産物等のガイドラインについての要望
- 平成 9 (1997) 年度 サッカーくじ導入法案反対国会傍聴・要請行動・要望書提出  
「第五福竜丸エンジンを東京夢の島へ」の運動を展開。テレビ CM のあり方を問うシンポジ  
ウム開催。遺伝子組み換え食品の表示を求める運動

# 国民主権の社会形成を目指して 私たちはこんな活動をしています

## ☆機関紙「婦人時報」 毎月15日発行

## ☆学習から活動へ

「指導者研修会・中央集会・ブロック別会議」を年1回開催  
消費生活、環境、福祉、青少年、高齢者、医療・介護保険制度  
男女共同参画推進など、幅広いテーマについて学習し、活動へと  
つなげる

## ☆調査から活動へ

「家電製品のカタログ点検調査」  
「子ども用プラスチック玩具と文房具の素材表示調査」  
「誰にもやさしい公共交通機関実態調査」  
(駅のエレベーター・エスカレーター・駅のトイレはどこ? 表示調査)  
「地域における介護保険制度聞き取り調査」などの調査結果を  
踏まえて、それぞれの事業者との意見交換会を開く



## ☆平和への発信活動

お花見平和のつどい開催(第五福竜丸展示館前広場)  
平和祈念の植樹「八重紅大島桜」(第五福竜丸展示館前)  
北方領土返還要求運動  
原爆犠牲者の慰霊祭に平和を祈念して千羽鶴を献納  
ピースアクション in TOKYO & ピースパレード参加  
街頭行動(自衛隊イラク派兵反対・平和憲法を守る)など

## ☆地域・暮らしにつながる活動

食と暮らしの安心・安全を求める運動  
環境を守る運動の推進  
(家電の省エネ化・大気汚染測定調査など)  
消費者被害の未然防止・救済支援  
子どもの健全育成(サッカーくじに反対する運動)  
法律や制度の制定・改廃を促す運動  
(要望・請願署名活動・公聴会参加など)



## ☆地婦連の消費者運動から生まれた「ちふれ化粧品」普及活動

